【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第５区分
【発行日】令和5年7月13日(2023.7.13)

【国際公開番号】WO2022/091785
【出願番号】特願2022-558988(P2022-558988)
【国際特許分類】
Ｂ６２Ｋ 15/00(2006.01)
Ｂ６２Ｈ 1/00(2006.01)
Ｂ６２Ｋ 5/027(2013.01)
Ｂ６２Ｋ 17/00(2006.01)
Ｂ６２Ｋ 21/24(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６２Ｋ 15/00
Ｂ６２Ｈ 1/00
Ｂ６２Ｋ 5/027
Ｂ６２Ｋ 17/00
Ｂ６２Ｋ 21/24

【手続補正書】
【提出日】令和4年2月28日(2022.2.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
走行姿勢と該走行姿勢から折り畳まれた折り畳み姿勢とに姿勢変更可能に構成された車両であって、
前後方向に延在する中心線上に配置された前輪と、
前記中心線の左右両側に配置された左右一対の後輪と、
前記前輪から前記後輪にかけて前後方向に延在する第１フレームと、
第２フレームと、
前記第２フレームに支持された操舵部と、
前後方向に延在する軸線を中心にして前記第１フレームと前記第２フレームとを左右方向に揺動可能に連結する連結部と、
前記車両が前記走行姿勢であるときに前記操舵部が前記前輪の上方に配置され、前記折り畳み姿勢であるときに前記操舵部が前記後輪の上方に配置されるように、回動軸を中心に前記操舵部を移動可能に支持する支持部と、
前記後輪の近傍に設けられ、前記軸線の左右両側において前記操舵部が当接して前記車両が前記走行姿勢から前記折り畳み姿勢に至るときの前記操舵部の前記後輪への接近を制限する移動制限部と、を備えることを特徴とする車両。
【請求項２】
請求項１に記載の車両において、
前記移動制限部は、前記後輪の周囲に配置されたフェンダーまたは該フェンダーを支持するフェンダー支持部であることを特徴とする車両。
【請求項３】
請求項２に記載の車両において、
前記第１フレームに設けられ、前記車両が折り畳まれたまま、前記前輪が前記後輪の上

方に位置する起立姿勢となるように前記車両を保持するスタンドをさらに備え、
前記フェンダー支持部は、前記スタンドであることを特徴とする車両。
【請求項４】
請求項３に記載の車両において、
前記スタンドは、前記車両が前記起立姿勢であるときに接地する接地部を有し、
前記接地部は、前記後輪の回転軸と前記フェンダーの後端部とを接続する第１線分が前記回転軸と前記接地部とを接続する第２線分よりも前方に位置するように設けられることを特徴とする車両。
【請求項５】
請求項２～４のいずれか１項に記載の車両において、
前記後輪は、左右一対の後輪であり、
前記フェンダーは、前記左右一対の後輪の周囲にそれぞれ配置されることを特徴とする車両。
【請求項６】
請求項５に記載の車両において、
前記回動軸は、前記第２フレームの一部が回動可能となるように前記第１フレームよりも上方の前記第２フレームに設けられ、
前記第２フレームは、前記車両が折り畳み姿勢であるときに前記左右一対の後輪の間に挿入されることを特徴とする車両。